

発行者

NPO法人どんまい

〒791-0113

松山市白水台1丁目6-4

090-4788-9801

《第5号》

2009年3月

# どんまい便り

## 待望！どんまい本町センターオープン！！



NPO法人どんまい  
スタッフ事務所

4F ひなた

3F わかば

2F こもれび

どんまいクラブ  
あといえ de まいんど

**2009年1月15日、待望のどんまい本町センターがオープンいたしました！！**

待望といわれて、スタッフ一同死め思いで作ったこの施設。長期の入院を余儀なくされている人たちが地域で自分の生活、人生を取り戻してもらいたいとの一心で貫くことができました。これは医療機関、行政、法人が力を合わせてこの事業を進めていくことではじめてできることです。本当にありがとうございました。

“どんまい本町センター”は皆様をいつでもお待ちしております。駐車場も確保できましたので、ぜひお立ち寄りください。今後ともよろしく願います。

# ケアホーム内覧会を行いました！！

**H21年1月10日（土）、NPO法人どんまい どんまい本町センター内覧会を行いました！**

年末年始はスタッフ全員で準備に追われ、「何人くらいの方が来てくれますかねえ。資料はまあ50部くらいあれば足りるでしょう！！」なんてのんびりしたことを言いながら、内覧会当日を迎えました。

あんなのんびり言っていた私たちですが・・・当日は非常に冷え込む中、なんと26団体、約100名の方が来てくださいました！！

開催時間は10：00～16：00だったのですが、開始時間から終了時間まで途切れることなく、本当に多くの方々に、新施設をご覧いただきました。皆様、本当にありがとうございました！！

ではまず、NPO法人どんまいイメージキャラクター、ゾウの“どんまいくん”を紹介したいと思います。

“どんまいくん”は、地に足をつけた活動で、やさしい気持ちを持ちながら、戦うときはパワー全開～！！というコンセプトで創られました。ほら、見てください！“どんまいくん”の鼻が力強い腕になってるでしょ？これは、どんまいスタッフ、メンバー全員の『力』が込められているんです！！あ、ここだけの話なんですけど、実は“どんまいくん”、内覧会前日に生まれた、できたてホヤホヤだったりして・・・。

さてさて続きまして、内覧会の様子を簡単に説明したいと思います！

1Fでは、内覧会にお越し下さった方の接待をさせていただきました。コーヒーとNPO法人ほっとねっとの“ひだまり作業所”特製シフォンケーキ、さらにはあったか～いどんまいクラブ特製豚汁をご用意し、皆さんにくつろいでいただきました。

特に大好評だったのは、特製豚汁！！寒さの厳しい1日でしたので、とても喜んで頂きました♪♪

この接待では、どんまいクラブ・ゆっくりクラブのメンバー5名が大活躍してくれました！！スタッフだけではとても成り立ちませんでした。ありがとうございました。スタッフ一同、感謝です！！

今回の内覧会ですが、他機関・他職種の方々にとって『交流の場』となり、どんまいスタッフはもちろんのこと、多くの他機関の方々にとっても、ゆったりとした貴重な時間を過ごして頂けたのではないかと思います。。皆さんにそう思って頂ければ、こんなに嬉しいことはありません。



どんまい本町センター入口です♪



NPO法人どんまいイメージキャラクターの“どんまいくん”！！



1Fの様子です。特製豚汁のお味はいかがでしょう？！

## 2～4Fの内覧会の様子をご報告します！

こもれば(2F)、わかば(3F)、ひなた(4F)のご紹介は、ケアホーム担当のスタッフがメインとなって行いました。

2Fにて受付をして頂き、各階担当のスタッフが皆様にケアホームの設備や入居予定者数、空きがあるにも拘らずケアホームが埋まらない状況等の説明をさせていただきました。

どんまい本町センター内覧会にお越しくださいました方々に、新ケアホームをご覧頂いてのご感想をお伺いしました！！

- ・すごく綺麗で感動しました。自分がここに住みたいくらいです。
- ・この便利の良い立地条件で家賃3、2000円は安い！
- ・防災管理が行き届いていて、これなら利用者の人も安心して住めると思います。
- ・リビングが広く部屋も明るくていいですね。
- ・収納スペースが各部屋たっぷりとあり部屋が広く使えそう。
- ・こんなに綺麗で環境も良いなら長期入院されている方も「ここなら

住んでみたい」と一歩を踏み出せるんじゃないでしょうか？



和室の部屋です。お城山を拝めるし、なんとってフジが近い！



内覧会大成功！！最後に記念撮影です♪



受付風景です。どんまい本町センターへようこそ♪



本当にたくさんの方々が内覧会に足を運んでくれました。

などなど、たくさんのご感想を頂きました。

一番多かった感想は「自分がここに住みたい！」でした。はい、どんまいスタッフも同感でございます。。

また、当日はみなさん「自分が住むならこの部屋！」と和気あいあいと話しながら回ってくださり、和やかな雰囲気です。無事内覧会を終えることができました。

こちらの準備が不十分で、皆様にご迷惑をおかけした点もあったかとは思いますが、心よりお詫び申しあげます。と同時に、お忙しい中、どんまい本町センターにお越しいただき、たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。

今後とも、NPO 法人どんまい、並びにどんまい本町センターを、どうぞよろしくお願いたします！！



～障がい者の共同住居～



## どんまいハウス

NPO 法人どんまいでは平成 18 年度より明星会のケアホームを引き継ぎ、どんまいハウスこもれび（5 名）を運営し、平成 19 年度にどんまいハウスこだち（7 名）、いずみ（6 名）と称し 2 施設増設しました。また平成 21 年度に本町にビルを貸し切りどんまい本町センターと称しビル全体をどんまいが運営をすることとなりました。

また湊町で運営していたこもれびが契約期限終了の為どんまい本町センターに引っ越すことになりました。

3F、4F は松山市の地域移行支援事業と連動して、社会的入院の方を対象としたケアホームを運営しております。4F のひなた（6 名）が平成 21 年の 1 月 19 日にスタートし現在 5 名の方が入所され生活にも大分慣れてきているところです。3F のわかば（6 名）は入居者調整の為開所日は 3 月中になる予定です。

まとめとして NPO 法人どんまいでは 5 施設 30 名分の確保が実現しました。

松山市は、平成 17 年度が GH・CH 数が 6 施設定員 31 名から現在では各法人の努力の成果もあり 15 施設定員 86 名分にまで増やすことができました。しかし松山市内に退院可能な精神障がい者が 307 名おられるとされ、そのうち 257 名を地域生活への移行を目指すこととなっています。CH・GH は退院する上で重要な施設となっています。しかし、現在の松山市の GH・CH の 15 施設（86 名）という数は現在利用されている方も含めての数になっていますので、86 名分の空きがあるわけではありません。その為、数がかなり不足していると言えるでしょう。これから地域の法人と医療機関が密に関わり、退院可能な精神障がい者を 1 日も早く退院できるように支援できるような体制作りが必要と考えられます。



～安心して地域で暮らすために～



## 地域移行（退院促進事業）支援事業

これまで様々な理由によって退院できなかった方々に対して、保健所、病院、社会復帰施設など保健・医療・福祉の関係機関が協力して、退院後の生活を支える体制を作り、退院を実現していこうとする事業です。

事業の対象となる方々の多くは様々な理由により長期に渡り入院治療を余儀なくされていた方が大半なので、長い方になると半生を病院で過ごされている方も珍しくありません。それだけ長い間病院で過ごされている方が退院を決意することは容易なことではありません。そういった方々の退院をサポートするのがこの事業の目的です。

長期入院をされていた方の不安は様々です。“一人暮らし出来るかな” “調子が悪くなったらどうしよう” “もう自信がないからこのまま入院のほうが楽かな” など退院する意欲さえ失っている方が多くおられます。そういった方々に、推進員と一緒に退院後の生活を考えたり、不安な事を軽減してもらい、気持ちを退院に向けてもらうということもこの事業の目的の一つです。

またそれらを行う上では保健・医療・福祉様々な機関と連携をとり行わなければ成り立ちません。その為、病院の推進員、地域の推進員、また推進員の活動を調整するコーディネーターを配置し各機関協力しながら行います。

現在も松山市の各法人から推進員を推薦し、長期入院患者の中から事業対象となる方が約 40 名上がっており、現在も退院に向けての支援を進めておりその内十数名が退院され地域にて生活をスタートされています。

現状として問題点も多数あります。退院後に利用できる社会資源の不足や、それだけのケースが上がっていきながらも難航しており支援が進まないケースや、全く手が付けられていないケースなど様々です。

事業としてはまだスタートしたばかりで問題点も多く上げられておりますが、試行錯誤し、事業が展開されていくことと考えられます。

# 「地域移行推進員として活動してみて」

左古 利雅

「大砲のどろどろと鳴る木の芽かな」このどんまい便りも2月に出す予定がいつのまにか、3月になってしまいました。すみません、すっかり春です。春という事で、地元の人に愛されている正岡子規の俳句を冒頭に載せました。木の芽がでる様を大砲のような勢いでまたどろどろと力強く生まれていると言う事を現しているのではないかなと思います。

今回当法人でケアホームを3つ増設しました(内1つ引越し物件含め)。ただ増設したわけではなく、ビルを1棟まるまる貸し切り、1階を地域活動支援センター、2~4階をケアホームとしたわけです。

地域移行支援事業という国の政策で、愛媛県は20年度松山圏域でのモデル事業としてスタートし、21年度は県下各市町村にて始まります。松山市には社会的入院の人のうち退院可能とされている人が257人いるそうです。257人の内、的確なサポートで一人暮らしできる方もいれば、身近なサポートが必要なケアホームやグループホームを対象としている方もいます。

その257人の方も踏まえて今回、ケアホームを開所したのですが、この原稿を書いている2月24日現在、まだ空きがあります。なかなか上手く進みません。長期入院されている方は、億劫な状態です。20年や30年もいたら、そうなるのが摂理なのでしょうか。退院したいという気持ちも若干残っていて、会いに行く度に退院したいといってくれた方も、いざ退院の話が少し具体的に進むと、耳をふさいでしまいます。退院する気がさらさらしない方もいます。「もう、病院がいい。ここがいい。」と語ります。この「もう」病院がいい。の「もう」が全てを語っている気がします。

長期入院されている方は、一人暮らしは難しい方が多いです。ケアホームやグループホームといったサポートがないと退院できない方が多いように感じます。これは私が可能性を低くみているのかも知れません。長期入院されている方が退院したいと感じ、実際退院できるようになるまで、地域移行推進員として関わっている中で1年ほどかかるのではないかなと思います。地道に少しずつ不安をうめて行くしかないかなと思います。

その頃にケアホームは空いているのでしょうか?折角のチャンスをもたがしてしまうのではと懸念しています。じゃあ、当法人のケアホームを空けておけばいいのではと思うのですが、そんな余裕はありません。そういった所でジレンマを感じたりするのです。現在、病院の方が退院を支援しなかったのが悪いのではという観点で見られていますが、必ずしもそうではないと感じるのです。様々な事柄から退院できない理由が挙げられます。そこには病院だけではなく地域で運営している私達の責任も大いにあるはずですよ。

私自身、地域移行推進員として動くまで、そんな事考えてもいませんでしたが、現在こう思うようになりました。一人の長期入院の方に対して、病院の方だけが動くのではなく、地域の方や、様々な事業所全てが力をあわせないと不可能だと思います。私の仕事ではないからと他人事のように感じている方多いと思います。本当に他人事なのでしょうか。もっと自分の事のように取り組んでいく必要があると思います。

NPO 法人どんまいも現在、木の芽のように大砲のような勢いで進んでいます。ですが、これからはどろどろと力強く芽を出す為に、基盤作りをしなければならぬのだと思います。私自身、勢いだけで、なんとかかやってきた部分が大きかったです。それではダメだと気付きました。どろどろとしぶとくやっていきたいです。地域移行推進員の方もしぶとく、どろどろと。



2Fどんまいハウスこもれびでの表札です。湊町から引っ越しして来ました!!



3Fわかば表札! 3/30にオープン予定です



4Fひなた表札です! 1/19にオープンしました♪

# どんまいクラブは引っ越ししてから1周年です♪♪

宮西から本町に引っ越ししてちょうど1年が経ったどんまいクラブです!! “あとりえ de まいんど” も昨年オープンし、店番をするメンバーさんの姿もすっかり馴染んできた今日この頃です。そこで、メンバーさんにアンケート! 引っ越しをしてから1年、メンバーさんの今の気持ちをぜひお聞きください!

## ① 引っ越しをして1年ですが、引っ越しをしたころと比べて、今の生活はどうですか?

- ・ どんまいクラブが、以前より明るくなりました!
- ・ 最近は大分慣れてきて、落ち着いた生活を送れるようになってきたかなと思う。
- ・ 休憩室がひとつになり、全員で会話できるのが楽しい♪
- ・ 環境がいいのか、身体も調子もよくなってる気がする!
- ・ 1年経ったが、最初のころはちょっと戸惑いを感じていたが、今は店の当番にも慣れ、自分自身の生活は充実している。
- ・ 「仕事場」という雰囲気気持ちいいです。
- ・ あまり変わっていない。
- ・ 対人関係に広がりか持てたように感じる。

## ② どんまいクラブ店舗の“あとりえ de まいんど” の、一押し商品は?!

- ・ 手作りハガキ! どんまいクラブの原点です♪♪イラストをのせたエコアートハガキも大好評♪
- ・ やっぱりカレンダー! 一番メッセージ性があると思います!
- ・ いっぴつせん♪ 可愛いねこちゃんのイラストが大好評です♪
- ・ ぶちあーと『エコがっくん』! お部屋に1つ飾ると映えますよ♪

と、皆さんから、たくさんの声を聞かせてもらいました! 慣れてきたという方、あまり変わっていないという方、いろいろな感じ方や思いがあります。引っ越ししてから入所されたメンバーさんもいます。その方からは、「建物の中が広く、きれいにリフォームされているので、快適に作業ができます♪」という声がありました。皆さんのお気に入り、和室でのんびりくつろぐことができる休憩室のようです♪

引っ越しをし、“あとりえ de まいんど” がオープンした際に内覧会をしましたが、もし「まだどんまいクラブに行ったことがないなあ」という方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度のぞきにきてください!! メンバー・スタッフ一同、心よりお待ちしております♪

さてさて、どんまいクラブで作っている自主製品は、“あとりえ de まいんど” 以外でも購入することができます!! 今回は、どんまいクラブ周辺のお店、松山市辻町、デオデオ、フジグラン松山の交差点を西に入り、JR 踏切をこえて「コスモス辻町店」すぐ、ラーメン店『かめ福』さんをご紹介します!!



ネギラーメンB ランチ 740 円!  
絶品ですので、ぜひご賞味あれ♪

かめ福店主の亀山さんは、すてきな文字でお馴染みの「どんまいカレンダー」や「いっぴつせん」などご協力いただいています!! “あとりえ de まいんど” がオープンする以前から、かめ福店内に自主製品を置いていただき、協力して頂いておりました。今回より、かめ福さんにおいてある店舗紹介カードを、“あとりえ de まいんど” にご持参いただきますと、ステキなプレゼントを差し上げますので、ぜひぜひご来店くださいませ!! ほかにもたくさんのお店でどんまいクラブの商品に出会えますので、次号でどーんと紹介いたします♪♪



ラーメン店かめ福さんです!

松山市辻町 13-15

Tel 089-922-6864



店主の亀山さん! 商品はレジ前においていただいています♪

## ☆新スタッフ紹介☆

**NPO 法人どんまいは、ケアホーム新設、どんまい本町センター完成など、平成20年度はいろいろな変化がありました。と同時に、スタッフも2名増えました！！今回は、この場をお借りして2人に自己紹介をしていただきます♪以前よりおますスタッフともども、今後ともよろしくお願いたします！！**

### ① この仕事を選んだ理由は？

26年間住み慣れた精神科業界から足を洗う事になり、その殆んどの期間お世話になった味酒心療内科に挨拶に伺った時、理事長に声をかけてもらったのがきっかけです。サービス管理責任者という仕事にほんの少し興味が湧き、同じ精神科つながりだし、自宅の近所だし、ちょっとだけなら何とかなるか・・・といういい加減な理由で勤め始めました。

### ② 実際に仕事をしてみて？

日毎にどんまいが好きになっています。仕事が私のエネルギーになっているのかもしれませんが。その反面、家の事情で勤務時間に制限があり、中途半端なことしかできない自分の仕事ぶりに悩んだり落ち込むこともしばしばです。これではメンバーさんに対して失礼ではないか、またどんまいのスタッフとして何もしていないのに、私の存在は必要とされているのだろうか・・・と考えたりもします。でも「こんにちは」とケアホームの玄関を開けるたび、「いらっしゃい」たまには「お帰り」と家族のように迎えてくださるメンバーさんの笑顔に会った途端、悩みなどすっかり忘れて、元気いっぱい大きな顔で働いている今日この頃です。

### ③ これからは？

まだまだメンバーさんのことを何も掴めていませんが、「相手の立場で考える」という気持ちだけはいつも持っています。時間はかかっても、自然体で、そして本音で話し合える人間関係が作れば・・・と思っています。



サービス管理責任者  
高橋ミツ子

### ① この仕事を選んだ理由は？

私は今まで福祉とは全く違う営業事務の仕事をしていました。前職を辞める時に「何か、自分にしか出来ない、一生続けられる、やりがいのある仕事がしたい！」と思った時、「福祉」が頭に浮かんだのです。福祉の方面に進む予定で勉強やボランティアをしていましたが、実習やボランティアをしていくうちに理想と現実のギャップに大きく落胆し悩んでいるところに「どんまい」の求人広告を見つけたのです。

精神の分野は私にとって未知の世界だったのでボランティア先の方々に相談すると「精神は絶対大変だから止めた方がいいんじゃない」と口を揃えて言われ少々不安になったのを覚えています。しかし、面接を受けお話を聞いているうちに不安が吹き飛んだだけでなく、「地域で自分らしく生きる」ごく当たり前の生活を奪われている精神障害者の方々に自分が少しでも役立つ事が出来たならと思い、どんまいに就職させていただく運びとなりました。

### ② 際に仕事をしてみて？

高齢者福祉とは違い精神障害者の方との近過ぎても遠すぎてもいけない、その距離の取り方に非常に悩みました。今も悩んでいます。しかし、先輩スタッフの方々が親身になって相談に乗ってくださり悩みながらも何とか1日1日を過ごしています。

### ③これからは？

どう関わればメンバーさんにとって最良のケアになるのか、今自分にできる事は何かを常に念頭において頑張りたいと思いますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



どんまいハウス世話人  
濱石圭子

## どんまいクラブカレンダー売上報告

昨年もどんまいオリジナルほのぼのカレンダーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました！！メンバー・スタッフ一同、心より感謝いたしております。

2009年カレンダーは、A3、卓上ともに物語シリーズ『ありとキリギリス』と『くじらのいる風景』の2種類を作成しました。今回も企業の方や個人の方・・・とにかいたーくさんの方々にご購入いただきました！！本当にありがとうございました。



A3版カレンダー



卓上カレンダー

売上部数といたしましては、企業の方には13社約1600部、個人や各医療機関等の方には約1900部もご購入いただきました！内訳としましては、A3ほのぼのカレンダー2200部、卓上カレンダーは1300部となっています。また今回は、“あとりえ de まいんど” オリジナル『いっぴつせん』も一緒に販売させていただき、昨年以上に多くの方々に協力いただきました。

カレンダー・いっぴつせんをご購入下さいました皆様(順不同)

共栄電子様、愛媛建物様、パルソフトウェア様、コピーセンター様、YOKOYAMA 様、コヴァエステート様、アダム&イブ様、たくみ不動産様、夢ポケット様、保険丸様、かとう歯科様、SONY 生命様、GH 四つ葉様、まどんな絵手紙教室様、興亜損保西浜様、地域包括支援センター久米様、アグサス様、愛媛医療福祉専門学校様、吉田病院様、生きがい交流センターしみず様、オレンジ荘様、山起会ライフサプライ様、大護幼稚園様、東雲幼稚園様、ハーモニーカフェ様、味酒心療内科様、安寿荘様、福角病院様、福角の里様、コムズ様、宇和島病院様、曙荘様、御荘病院様、地域活動支援センター光と風様、くろだ病院様、NPO 法人ぽっかぽか様、双岩病院様、さらりの森様、和ホスピタル様、久米病院様、松山記念病院様、平成病院様、真光園様、松山市保健所様、松山保護観察所様、牧病院様、NPO 法人SORA 様、NPO 法人ほっとねっと様、どんでんどん様、花工房様、財団新居浜病院様、国領荘様、豊岡台病院様、松風病院様、松前町社会福祉協議会様、クリエイト21様、愛媛県女性総合センター様、消費生活センター様、ひよこ保育園様、番町幼稚園様、ももやま幼稚園様、高木保育園様、ジャックと豆の木幼稚園様、リプル様、たんぼぼ工房様、くじらクラブの皆様、ごかい様、松山市会計事務局様、岩城総合支所様、“あとりえ de まいんど” に足を運んでくださった皆様、委託販売をしてくださいました丸三書店様、紀伊国屋書店様、東雲大学生協様、松山大学生協様、その他応援して下さった多くの皆様、また、新聞記事としてご紹介くださいました愛媛新聞社様、朝日新聞社様

ページの都合上、割愛させていただきました点、ご了承くださいませ。読みにくくて申し訳ありません・・・でも、これだけ多くの皆様にご協力いただいているということなんですよ。。

2010年カレンダー・・・現在考案中です！！メンバー・スタッフ丸となって、昨年よりも皆様に喜んでいただける商品を作りたいと思います。今後ともどんまいクラブ、カレンダーともどうぞよろしく願いいたします！



今年もカレンダー記事をたくさんのご関係各機関に取り上げていただきました！！本当にありがとうございました。今回、ページの関係上1つだけのご紹介にはなりますが、皆様にご覧いただければと思います。

(第3種郵便物認可)

2009年のカレンダー制作に取り組む「どんまいクラブ」と「ゆっくりクラブ」のメンバー



## ▼松山の障害者作業所

特定非営利活動法人NPO法人「どんまい」(谷本圭吾理事長)が運営する松山市の精神障害者作業所「どんまいクラブ」「ゆっくりクラブ」のメンバーたちが二〇〇九年のカレンダー制作に取り組んでいる。メンバーらのアイデアを基に、同法人スタッフのデザイナー藤原丈士さん(ニモ)松山市が水彩絵の具で描いた心温まる絵が人気のカレンダーだ。

# 心あつたか手づくり曆

ワイドえひめ

WIDE EHIME

## 物語やデザイン 6月から検討 2種類制作追い込み

怠け者のキリギリスが努力家のアリの優しさに触れ、一緒に生きることを選ぶ物語シリーズ「ありとキリギリス」と、季節感あふれる「くじらのいる風景」の二種。

メンバーたちは六月ごろから、企画会議を重ねてストーリーやデザインを検討。藤原さんに何度も書き直してもらい、十月によつて完成した。現在は十、六十代の障害者約四十人が印刷、製本作業の真っ最中だ。

A3判の壁掛け用(九百円)、はがき大の卓上用(五百円)がある。同市本町六丁目の同法人の店舗「あとりえ de まいんど」で販売する。

どんまいクラブの田野陽子指導員(ニモ)は「メンバーみんなが頑張っている姿を知って、もつつきかけになればうれしい」と話している。

松山市内の配達も可能。問い合わせは、どんまいクラブ電話089(923)3023。



「ありとキリギリス」をモチーフにしたカレンダー

皆様にご紹介いただいた記事をご覧になり、「あとりえ de まいんど」まで足を運んでくださり、カレンダーをご購入くださった方もいらっしゃいました。本当にありがとうございました。

このように記事として採り上げていただくのにふさわしいような商品制作、活動を今後も行っていきますよう、メンバー・スタッフ一同、心を合わせて頑張ってまいりますので、皆様、今後ともよろしくお願いたします。

## 聖カトリシ大学公開セミナー「地域変革への戦略」2008. 12. 6

昨年12月6日(土)に、聖カトリシ大学公開セミナーの実践報告を行いました。

マンダリンパイレーツとの出会いやロビーでのバザーなど、参加したメンバーにとって、とても思い出深い1日となりました。また多くの方にどんまいの活動を知って頂く機会となったのではないのでしょうか。(谷本)

聖カトリシ大学より、「地域変革のための戦略」地域をよくするための方策を考えるというタイトルで人間健康福祉学部の公開セミナー2008を開催したので、実践報告をと依頼され、引き受けました。大きなホールでたくさんの人を目の前に、柄にもなく緊張してしまいました。

まず、地域に根差すNPOの様な活動を事業とする企業として「愛媛マンダリンパイレーツ」の代表取締役 薬師神績氏が、「若者の夢の実現と地域の活性化を目指して」というテーマで、企業の考え方で事業形態をもつNPOとしてNPO法人どんまいの私が「障がい者が住みやすい地域づくりを目指して」というテーマで実践報告をしました。

その報告を受けて(株)マーケティングダイナミックス研究所、聖カトリシ大学客員教授の上野祐子先生の講演がありました。

マンダリンパイレーツとどんまいがどういう共通項を持つのか、正直言ってあまりイメージができないまま講演を聞かせてもらいましたが、終わってみると、「なるほど、なるほど地域とともに活動することでの共通項が見事にいっぱいあるなあ、協力してやっていける部分があるなあ」と目からうろこの状態で、

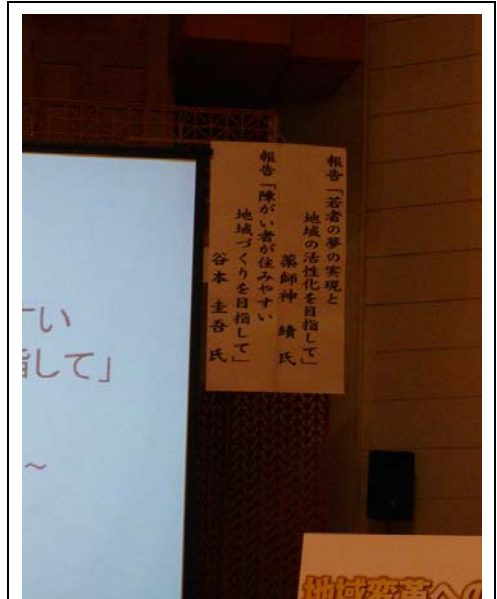
初めて聞いた言葉「社会企業」として地域に根差した活動、協力や理解が求められる活動を目指していこうと心を新たにしました。

講演の前後に薬師神社長と上野先生、聖カトリシの下岡先生等々とたくさんのお話をさせていただいて、お互いに自分ない発想、進め方などのヒントを学んで帰ることができました。

ロビーでは、マンダリンパイレーツのグッズ、あとりえ de まいんどのカレンダーやいっぴつせんのお店を出ささせていただきましたが、これも大盛況で、メンバーもパイレーツの大地選手と一緒に写真を撮ったり、サインをもらったりで大喜びでした。

マンダリンパイレーツの活動も地域に根差し、人の力を大切にすることを目指していることが実感できました。それからニュースなどで見るとすごく親しみを持って見ます。先日もTVで経営的に非常に苦しいが頑張りたい、自分たちだけでは限界もある。みんなの力を貸してほしい、と訴えられている薬師神社長の姿を見て他人ごとではない気持ちでした。今回の記事もパイレーツの方に了承していただくお電話を入れると、快いお返事をありがとうございました。今後ともに頑張っていきたいと思います。

頑張れマンダリンパイレーツ!!!



実践報告をされた2名の方です。見えにくくてすみません・・・。



実践報告の様子です。会場ではたくさんの方がいらっしゃっていました!!



実践報告後のバザーの様子です。たくさんの方が買っていただきました♪



マンダリンパイレーツ 大地選手と記念撮影! サインをしてもらったり握手してもらったり・・・本当にありがとうございました!!

# 組織図 (H21年1月)

## NPO法人どんまい

社員 16名 (理事3名)

賛助会員約 120名

### 理事会 (3名)

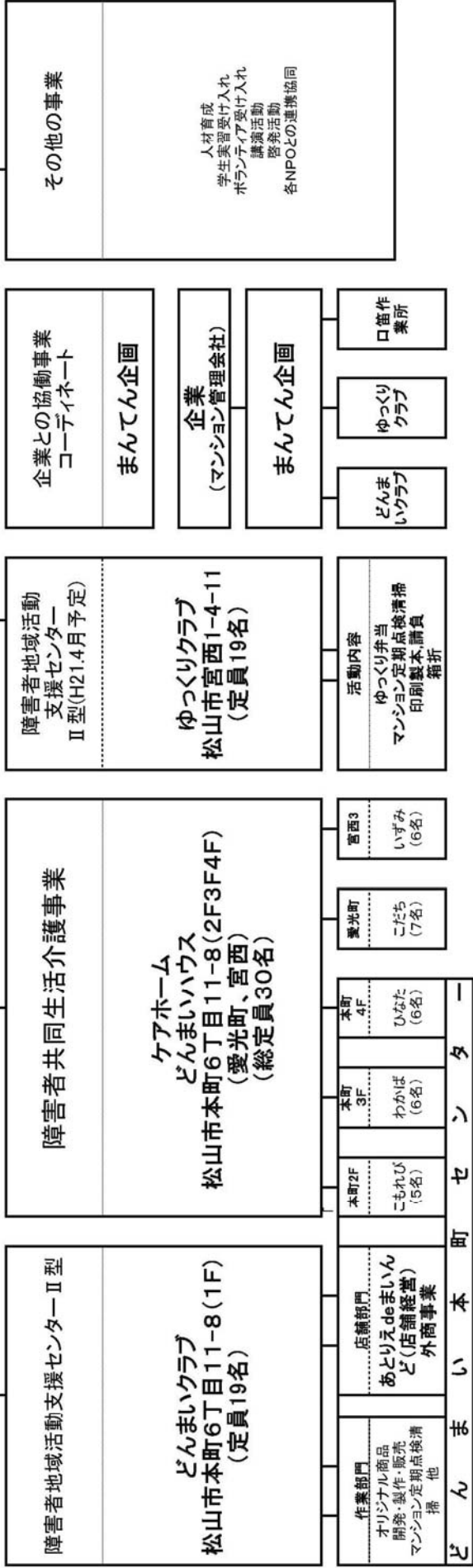
必要に応じ随時開催。事業運営法人、人事、職員サポート、事業新設等、重要事項の審議、決定

### 社員総会 (16名)

年1回開催。一年間事業、決算報告。事業計画予算案の審議承認他、重要事項の審議

### 精神保健福祉支援連絡会議

松山行政機関、精神科病院、各関係法人、関係機関を対象に当法人の各事業所の活動報告、情報、意見交換などを通し、協力調整を行い、松山市の障害者地域生活支援のネットワーク作りを目指す。(奇数月第一水曜日開催)



今回編集長(??)を務めさせていただきました田野です。いや、まめだぬきです。いやいや田野です。

第4号では『編集長助手』でしたが、前回の編集長が他業務に追われ、なかなか難しいということでしたので、田野がこの大役を仰せつかった次第でございます。。

さてさて今年度は、NPO法人どんまいの活動拠点となる『どんまい本町センター』設立をはじめ、ケアホーム新設など、激動の1年となった気がします。このように充実した1年を送ることができましたのは、どんまいの活動に賛同、協力してくださる皆様がいるからだ、心から感じました。一言ではとても言い尽くせませんが、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

これからまだまだしなくてはならないことがあります。それを一つずつこなしていけるよう、スタッフ一同、一丸となって頑張っまいりますので、今後ともよろしくお願いたします!!! TANO

どんまいのHPを開設しています。皆様に読んでいただけるよう、がんばって更新していきたいと思ひます!

是非お気に入りに入れて下さい。どうぞよろしくお願いたします!!

<http://npo-donmai.web.infoseek.co.jp>

## NPO法人どんまいHPへどうぞ!!

どんまいの活動報告、どんまいクラブの商品紹介や、[きょうの晩めし\(CHブログ\)](#) [ゆっくりやってます\(作業所ブログ\)](#)  
[未だ不完全燃焼\(理事長K5君のブログ\)](#) など、盛りだくさん!! ちょっとのぞいてみてくださいな。

## ★NPO法人どんまい賛助会員募集中★

H20年度も多大なるご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。皆様のおかげで、活動を無事に行うことができました。

まだまだ賛助会員を募集しておりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願いたします。また、H20年度賛助会員費未納の方は、ご入金いただきますようよろしくお願いたします。

お問い合わせはこちらまで：スタッフ事務所 〒790-0811 松山市本町6丁目11-8 どんまい本町センター1F

TEL 089-989-3023

### \*\*\*NPO法人どんまい賛助会員募集中\*\*\*

個人年会費＝ 1口 5000円

団体年会費＝ 1口10000円

振込口座 伊予銀行 松山駅前支店 普通 1922677

NPO法人どんまい 理事長 谷本 圭吾 宛



NPO法人どんまい大忘年会!最後に記念撮影♪♪

(H20.12.17 パブふじにて)